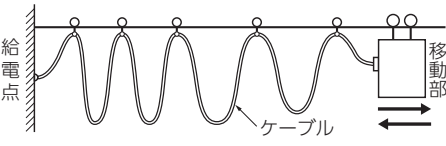
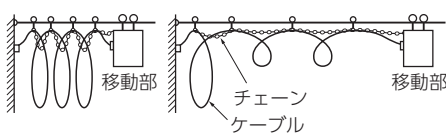
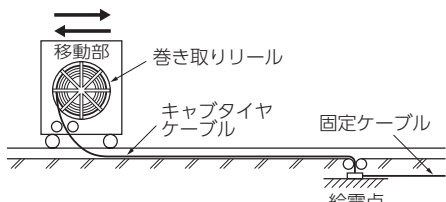
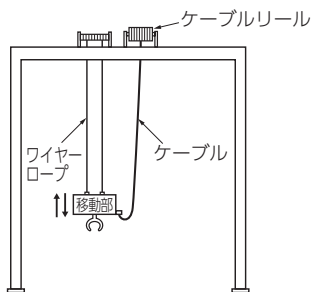
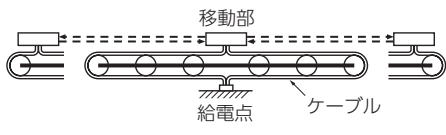
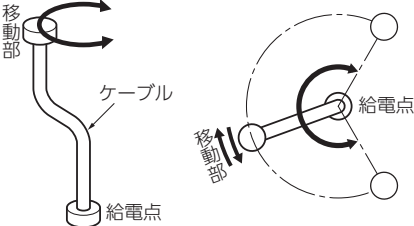
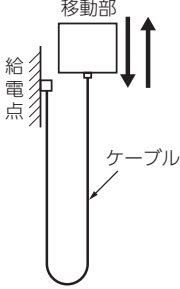


ケーブル選定表

使用方式	ケーブルが 受ける力		F-2PNCT → P19	F-2PNCT 補強形 F-3PNCT → P22,25	充実形 F-2PNCT 補強形 → P27	鋼線入 F-2PNCT 補強形 → P29	鋼線入充実形 F-2PNCT 補強形 → P31	耐屈曲 F-2PNCT → P33	耐捻回 F-2PNCT → P34
カーテン方式 	屈曲	◎							
	捻回	—							
	張力	—	◎	○	—	—	—	◎ *1	—
	しごき	—							
コイルカーテン方式 	屈曲	—							
	捻回	○	◎	○	—	—	—	—	—
	張力	—							
	しごき	—							
水平リール方式 	屈曲	○							
	捻回	○							
	張力	◎	—	◎	○	◎ *2	○	—	—
	しごき	○							
垂直リール方式 	屈曲	○							
	捻回	○							
	張力	◎	—	—	◎	—	◎ *2	—	—
	しごき	◎							
ベアー方式／キャリア方式 	屈曲	○							
	捻回	○							
	張力	—	◎ *3	◎	—	—	—	—	—
	しごき	○							
旋回方式 	屈曲	—							
	捻回	◎	◎	○	—	—	—	—	◎ *4
	張力	—							
	しごき	—							

使用方式	ケーブルが 受ける力		F-2PNCT → P19	F-2PNCT 補強形 F-3PNCT → P22,25	充実形 F-2PNCT 補強形 → P27	鋼線入 F-2PNCT 補強形 → P29	鋼線入充実形 F-2PNCT 補強形 → P31	耐屈曲 F-2PNCT → P33	耐捻回 F-2PNCT → P34
バケット方式 	屈曲	○							
	捻回	◎							
	張力	○	◎	—	—	—	—	—	◎ *5
	しごき	—							
U字型エレベーター方式 	屈曲	○							
	捻回	—							
	張力	○	○	◎	—	◎	—	—	—
	しごき	○							

*1：5.5mm²以下で、移動速度が100m/分以上の場合

*2：ケーブルに掛かる張力が、導体断面積×心数×19.6N/mm²以上の場合

*3：シースの摩耗が軽微な場合

*4：5.5mm²以下で、捻回量が±45°/m以上の場合

*5：5.5mm²以下で、特に捻回を過酷に受ける場合

◎：推奨 ○：可(要相談) —：不適

■ 特殊仕様ケーブル

仕様	品名(例)	主な用途	特長
遮へい付	2PNCT-SB	ノイズ対策が必要な場合	燃合せ上又は絶縁体上に遮へい編組を施す
エコタイプ	EM-2PPCT	官公庁向けなど、環境配慮型のケーブルが必要な場合	ノンハロゲン、低発煙 傾斜燃焼試験(JIS C 3005)に合格する
高難燃	SF-2PNCT	火力発電所、原子力発電所など、延焼防止措置が必要な場合	垂直トレイ燃焼試験 (IEEE383-1974)に合格する

※各種ケーブルは2種補強形、3種、Fタイプが可能ですのでご相談ください。